



マウナ ケア ビーチ ホテル 2024 年改修工事のお知らせ
改修予算 180 百万ドルによる、客室、ゴルフコース、レストラン、
スパ&フィットネス施設に及ぶ全面改修工事

ハワイ、コハラコースト（2023 年 10 月 4 日） - ハワイ島で歴史と伝統を誇るマウナ ケア ビーチ ホテル - オートグラフ コレクションは、ローレンス S. ロックフェラーが 1965 年にリゾートをオープンして以来、世代を超えた旅行客を魅了してきました。その伝統と時代を超越したエレガントな雰囲気を持しながら、そのサービスをさらに洗練すべく、2024 年に約 180 百万ドルの改装工事を実施します。

段階的に行われる工事は 2024 年 4 月に開始され、2025 年春頃に完了する予定です。リゾートの 252 の客室、カウナオア湾を望むリゾートの代表的レストラン「マナ」を含む 4 つのダイニング施設の改装が含まれます。

この改修工事は、11 の屋内外のトリートメント ルーム、フルサービスのサロン、拡張された最先端のフィットネスセンターを備えた大規模なスパとプールの建設が含まれます。この施設は、今回の改装で最大の特色となります。新しいガーデンエリアには、レストランに新鮮な農産物を提供するシェフズガーデンのほか、ハワイ固有種の植物が生息する植物園が含まれます。

インテリアデザインは、ダラスを拠点とするルーニー & アソシエイツの主導のもと、ホノルルを拠点とする AHL、アーキテツ ハワイ リミテッドが建築デザインを担当します。

グリーン、フェアウェイ、バンカーが整備されたマウナ ケア ゴルフ コースは、ロックフェラー氏とともにロバート トレント ジョーンズ シニアがゴルフコースを構想しました。今回の改装工事では、息子のロバート トレント ジョーンズ ジュニア氏が指揮を執り、父の遺志を継ぎ、伝統のあるマウナ ケア ゴルフ コースに新しい息吹を注ぎます。

プリンス リゾーツ ハワイ社長の山根茂樹氏は「ローレンス S. ロックフェラーが 60 年代に築いたその遺産と伝統を尊重しながら、リゾートに新鮮な命を吹き込むために、この改修工事は明確な意図をもって構想され、慎重に再設計されました。」と説明し、さらに「私たちには、ハワイの歴史と文化的影響を能うべくマウナ ケア ビーチ ホテルの重要性を重視しながら、同時に宿泊客が期待する、忘れられないリゾート体験を提供するという大きな目的があります。」と語ります。

マウナ ケア ビーチ ホテルは伝統的でありながら時代を超越した美しさ、その歴史的遺産を伴うユニークなホテルづくりに取り組んできました。「1965年のホテルオープン以来、多世代のゲストに愛され続けています。そして、長年にわたってホテルをご利用いただいているお客さまのおかげで、私たちはホテルのその魅力と独特の美しさを保護し、維持してきました。今回の改装も提供するサービスの更なる向上を目指して着手しています」とマウナ ケア リゾート運営担当副社長のクレグ アンダーソンは述べ、「私たちは、お客様とともに今後、何世代にもわたってマウナ ケアの思い出を作り出すことを楽しみにしています。」と語ります。

リゾートの大規模な改装にあたり、マウナ ケア ビーチ ホテルの土地と文化の保存とサステナビリティへの取り組みは、特別な宿泊体験の提供と地元コミュニティに貢献するために不可欠な要素です。これらの取り組みには、ホノルル ビショップ ミュージアムやその他の主要な地元パートナーと提携して、ロックフェラーが個人的に収集した百万ドル相当の美術コレクションの修繕、数百点の作品で構成される貴重なコレクションを保存、リゾート内の公共スペースに展示することを含みます。また、新しいカルチャーセンターではリゾートのカルチャーアンバサダーチームによるサステナビリティへの様々な取り組み、ハワイ文化とその教育のために独自のプログラムを提供します。

マウナ ケア ビーチ ホテルは、アメリカのベンチャー キャピタリストで自然保護活動家のローレンス S. ロックフェラーによって開発されました。マウナケア山頂を眺めたり、カウナオア湾のターコイズブルーの海で泳ぎながら、ロックフェラーはハワイ島では最初の総括的なリゾートの建設を思いつきました。アロハの精神を捉え、美しいコハラ コーストに溶け込むホテルという彼のビジョンは、1965年のホテルのオープン時に実現しました。今、マウナ ケア ビーチ ホテルは、アロハを分かち合うという時代を超越した伝統を継承しつつ、さらに上質なエレガンスを備えたオーシャンフロントのリゾートとして、一新しようとしています。

太陽が降り注ぐコハラコーストに位置するこのリゾートでは、美術館に値するアジアと太平洋の芸術コレクションを所有します。島内初のゴルフコースであり、ロバート トレント ジョーンズ シニアが設計した、数々の受賞歴のあるマウナケア ゴルフ コースを所有する他、オーシャンフロントのテニスコート9面とピククルボールコート8面を備え、アワードを受けたこともあるシーサイド テニス センターもあります。

マウナ ケア ビーチ ホテルは、ウェスティン ハプナ ビーチ リゾートと1,839 エーカーのオーシャンフロントの敷地を共有しており、この2つのリゾートを合わせ、ゴルフコースを追加し、ロックフェラー氏が当時思い描いたビジョンが完成され、現在はマウナ ケア リゾートとして知られています。

改装概要

2024年4月から着手する大規模リニューアルは、開業60周年を迎える2025年春頃のオープンに向け段階的に実施します。総工費約1億8,000万ドルをかけ、全客室の改装のほか、新しい顧客層獲得に向けた施設も新設します。歴史を感じさせる落ち着いた佇まいはそのままに、現代的なデザインを取り入れウェルネス施設を拡張することで、今までの顧客に加えミレニアム世代にも選ばれるホテルを目指します。

改装場所	改装内容
客室(全252室)	ハワイのリゾート感を演出する家具類によるモダンとクラシックが融合したデザイン
★スパ	メインタワーに隣接した敷地内の空間にスパ施設を新設 11の屋内外トリートメントルーム、サウナ、プール、デッキラウンジ、ロッカールームを完備
★フィットネス	メインタワーに隣接した敷地内にフィットネス空間を移設して拡張、新たにラッププール※1、ヨガデッキを併設
レストラン	カウナオア湾を望むホテルの代表的レストラン「マンタ」のテラス席の増床など
プールエリア	デッキ拡張 ジャグジー移設
★キッズエリア	ハワイ固有種の植物に囲まれ、ハワイの自然や文化を体験できるキッズスポット
その他	「マウナ ケア ゴルフ コース」改修(パンカー改修、芝生の張り替え) ホテル各棟、レストラン屋根などに太陽光パネル設置

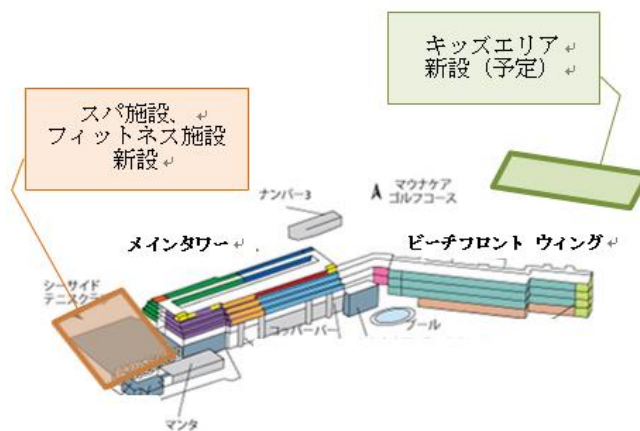
★=新設される施設

※1 ラッププール=主に運動用に設置されたプール

ゾーニングについて

落ち着いた自然と調和した空間が特徴のメインタワーは、健康意識の高いゲストの滞在価値を上げるウェルネス施設を拡張し、夫婦やカップルなどにゆったりとした空間を提供いたします。

また、ビーチフロント ウィングは家具付きの広いバルコニー、コネクティング ルームもある全室オーシャンビュールームでファミリーやお子さま連れでの滞在におすすめです。新設されるスパ&フィットネス施設、キッズエリアによりそれぞれの滞在価値をより一層高めてまいります。



改装後のイメージ(オーシャンビュー)



改装後のイメージ(タワースイート)

サステナビリティの取り組み

大規模な改装にあたり、マウナ ケア ビーチ ホテルの土地と文化の保存と、サステナビリティの取り組みとして、ホノルル ビショップ ミュージアムやその他の主要な地元パートナーと提携し、ロックフェラーが個人的に収集した百万ドル相当の美術コレクションの修繕、貴重なコレクションの保存、リゾート内の公共スペースへの展示を実施いたします。



ホテル館内に美術品が並ぶ



カルチャーアンバサダーチームによる
カルチャープログラム

マウナ ケア ビーチ ホテルの詳細については、こちらをご覧ください。

jp.maunakeabeachhotel.com

###

プリンス リゾート ハワイ インクについて

株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド（東京都豊島区）が管理するプリンス リゾート ハワイ インク（本社：米国ハワイ州ホノルル市郡、社長山根茂樹）は、オアフ島にプリンス ワイキキとハワイ プリンス ゴルフクラブ、ハワイ島にウェスティン ハプナ ビーチ リゾートとハプナ ゴルフ コースとマウナ ケア ビーチ ホテルとマウナ ケア ゴルフ コースといった、3つのラグジュアリーホテルとゴルフコースをハワイ州の二つの島にて運営しています。3つのホテルは、全てオーシャンフロントで、チャンピオンシップコースのゴルフ場を所有しています。心のこもったハワイのおもてなし、素晴らしい料理の提供を特徴としています。